

中九州横断道路

in 広域シンポジウム
竹田 2025

～真ん中九州シンポジウム 中九州横断道路と大分・熊本のこれから～



大分市から熊本市に至る
約120kmの高規格道路である
中九州横断道路の全線開通に向け、
大分・熊本両県及び
沿線地域における機運を醸成するため
シンポジウムを開催します。

入場
無料

要事前
申込

イベントの
詳細はこちら



令和 7年 12月25日 木

14:00～16:00 (入場)13:30～

竹田市総合文化ホール

〈グランツ竹田〉廉太郎ホール(大ホール)

基調講演

〈講師兼パネリスト〉



鈴木 清己

株式会社スズキ
代表取締役社長

パネルディスカッション

〈コーディネーター〉



円山 琢也

熊本大学大学院
先端科学研究部教授

パネルディスカッション

〈パネリスト〉(※五十音順)



桑野 和泉

公益社団法人
ツーリズムおおいた
筆頭副会長



永野 敦嗣

公益財団法人
九州経済調査協会
調査研究部研究主査



原山 寅雄

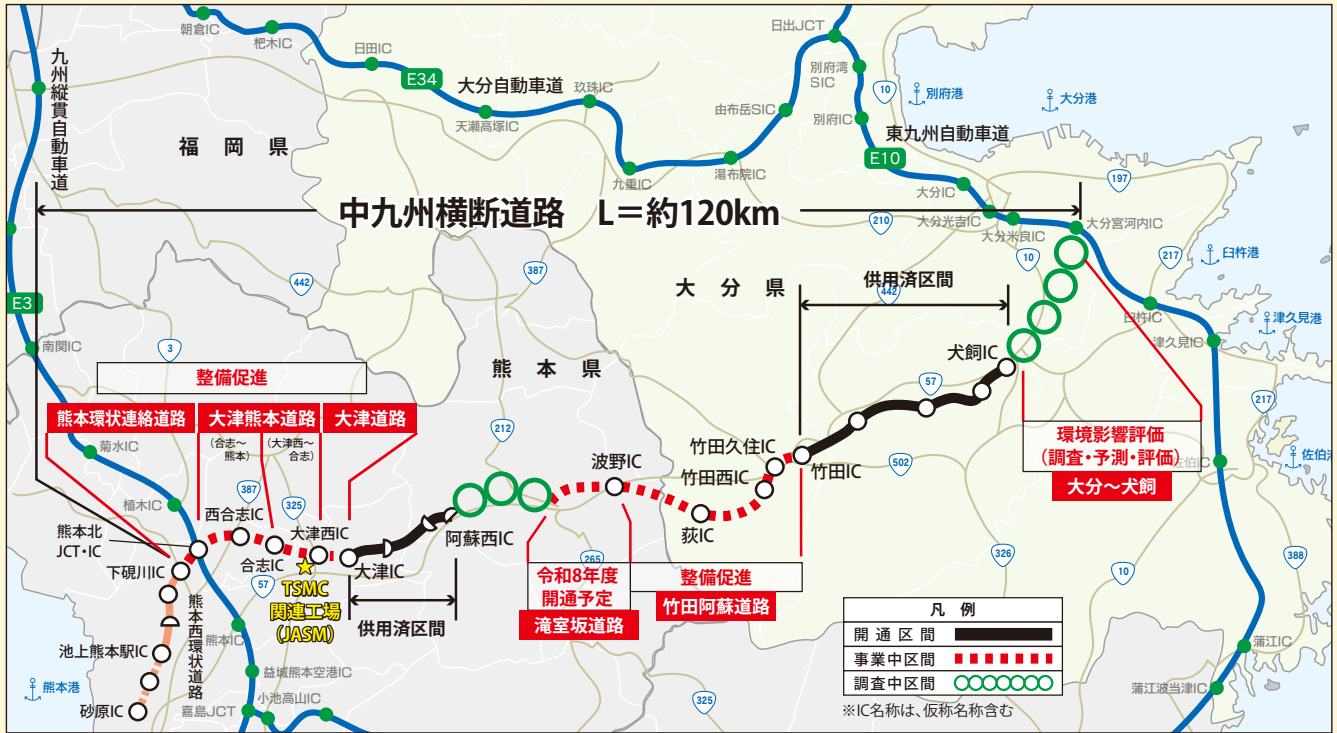
阿蘇農業協同組合
代表理事組合長

〔主催〕大分県 / 熊本県 / 中九州・地域高規格道路促進期成会

〔お問合せ〕株式会社マイダスコミュニケーション 大分県大分市長浜町2-7-22 TEL.097-536-2677

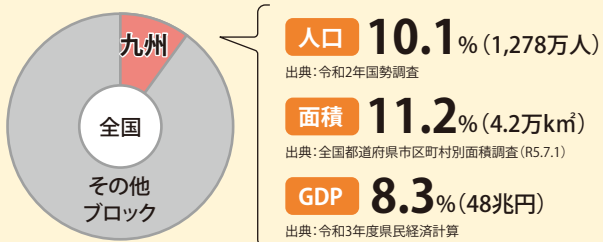
中九州横断道路とは？

大分市と熊本市を結ぶ高規格道路で、この道路が整備されると、大分市、熊本市を中心とした両県の都市圏を相互に連絡し、沿道地域の産業発展、地域活性化が期待されます。また、九州縦貫自動車道及び東九州自動車道と連絡されることにより循環型ネットワークが形成され、地域間の交流が活性化されるとともに、災害時においても信頼性のある道路として地域の安全・安心に大きく貢献します。

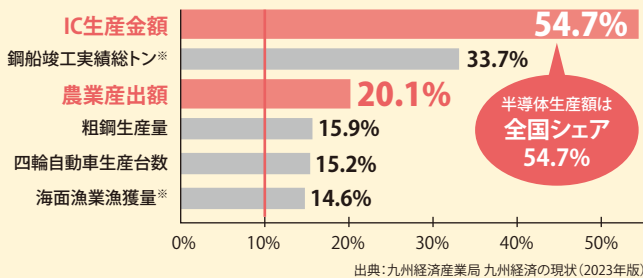


九州における 全国シェア1割を超える産業

九州は「1割経済」と言われる中で、**半導体**や**農林水産業**、**自動車産業**などは全国シェアが大きく、「九州の強み」である。



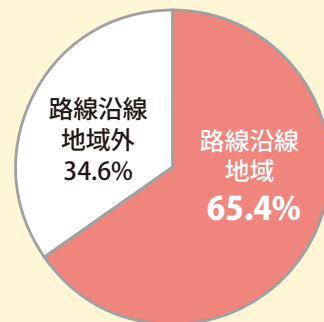
【主要産業(全国シェア1割超)(2023年)】※は2022年



中九州横断道路 沿線地域における産業の状況

令和6年の両県内の製造品出荷額等約9.17兆円のうち、本路線沿線地域が約65.4%(約5.99兆円)を占めており、本路線の早期整備が両県の産業における「強み」となる。

【令和6年製造品出荷額等】



出典：2024年「経済構造実態調査(製造業事業所調査)」
(https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kkj/seizo_result.html)
・2024年「経済構造実態調査(製造業事業所調査)」を加工して作成

事前申込はこちら



【主催】大分県 / 熊本県 / 中九州・地域高規格道路促進期成会

【お問合せ】株式会社マイダスコミュニケーション 大分県大分市長浜町2-7-22 TEL.097-536-2677